

## 階層別選択研修（共同）

研修名	主幹・副課長・課長補佐級		受講者の声	
	<b>事業スクラップ研修 ～ビルドのためのスクラップ～</b>			元副市長である講師の経験に基づいたお話は説得力がありました。事業スクラップの重要性や手法、アイデアを生かした新規事業の取り組みなどを学び、大変参考になりました。
講師	一般社団法人 日本経営協会 樋口 満雄 <small>ひぐち みちお</small>		期 間	1 日間
			会 場	各所属・各団体で指定する場所
			予 定 人 員	県 2 5 人・市町村 2 5 人
ねらい	既存の事業を縮減する視点や新規事業立ち上げの際の注意点を学び、改革の姿勢をもって「選択と集中」を実行する力を養います。			
対象者	【県】令和4年4月1日現在、主幹級及び副課長級の職に昇任後1年以上経過している職員（受講を希望する課長級職員を含む） 【市町村】課長補佐級以上の職員			
実施日	11月14日（月）			
手法	オンライン研修			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 9:00 ～ 16:30	オリエンテーション	0	05	研修全般に関するオリエンテーション等
	事業スクラップ等の必要性	6	20	・スクラップを実行しなければならない理由
	人口問題と財政問題			・人口構造とその課題 ・財政問題とその他の課題も噴出 ・原点に戻る発想が必要
	事業のスクラップ等の適正な視点・配慮すべきポイント			・必要な視点、意思決定のための判断基準 ・配慮すべきポイント
	行政改革の現在までの取組			・行政改革と地方分権改革 ・究極の行政改革とは ・行政改革の限界 ・平成の大合併と地方行政の構造
	事例紹介…講師の実践から			・スクラップ事例、再構築事例、失敗や実現できなかった事例 ・民間事業での政策課題への取組
	時代の変化とサービス見直しの実践			・過去に学び時代の変化をみる ・行政サービスの分類と変化 ・具体的行動の実践
まとめと質疑応答			・全体のまとめと質疑応答	
	講義の振り返り等	0	05	質疑応答、アンケート記入等
備 考	・県職員と市町村職員との共同研修（市町村研修コード NO.163）			